

平成26年度 むさしこども園 事業報告書

●H26年度 園の運営 (5月 1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	6	17	29	3	6	7	68
幼稚園			2	21	18	31	72
<b>小計</b>	<b>6</b>	<b>17</b>	<b>31</b>	<b>24</b>	<b>24</b>	<b>38</b>	<b>140</b>
クラス数	1	1	2	1	1	2	8
幼・教諭		1			1	1	3
保・保育士	3	2	6	2	1	2	15
<b>小計</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>18</b>

(12月 1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	12	19	27	3	5	7	73
幼稚園			5	21	18	31	75
<b>小計</b>	<b>12</b>	<b>19</b>	<b>32</b>	<b>24</b>	<b>23</b>	<b>38</b>	<b>148</b>
クラス数	1	1	2	1	1	2	8
幼・教諭		1			1	1	3
保・保育士	4	3	6	2	1	2	15
<b>小計</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>18</b>

(3月1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
保育園	14	19	25	3	6	7	74
幼稚園			8	22	18	31	79
<b>小計</b>	<b>14</b>	<b>19</b>	<b>33</b>	<b>25</b>	<b>24</b>	<b>38</b>	<b>153</b>
クラス数	1	1	2	1	1	2	8
幼・教諭		1			1	1	3
保・保育士	4	3	6	2	1	2	18
<b>小計</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>6</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>21</b>

●H27年度 園の運営 (4月 1日時点)

	0才児	1才児	2才児	3才児	4才児	5才児	合 計
1号認定				30	23	20	73
2号認定				8	2	5	15
3号認定	1	17	22				40
<b>小計</b>	<b>1</b>	<b>17</b>	<b>22</b>	<b>38</b>	<b>25</b>	<b>25</b>	<b>127</b>
クラス数	1	1	1	2	1	1	8
保育教諭	3	3	4	4	2	2	18

◎園長1名、副園長1名、主幹教諭1名、子育て支援2名、給食4名、バス2名 (全29名)

●H26年度 ケガの発生状況

	小計		5歳児		4歳児		3歳児		2歳児		1歳児		0歳児	
	H25	H26												
4月	39	29	5	6	7	3	4	5	5	6	17	8	1	1
5月	39	39	4	4	10	6	5	3	4	11	14	10	2	5
6月	26	34	5	3	0	11	3	1	1	6	16	10	1	3
7月	28	29	4	5	3	5	0	0	0	2	16	8	5	9
8月	16	17	2	2	1	2	0	0	0	10	11	1	2	2
9月	42	39	4	6	5	7	8	4	2	5	19	11	4	6
10月	49	33	6	5	2	4	15	0	3	7	12	8	11	9
11月	44	36	4	2	2	5	4	2	2	6	24	4	8	17
12月	34	30	2	0	4	1	2	3	1	15	17	7	8	4
1月	27	45	6	4	5	4	4	5	1	14	4	6	7	12
2月	23	40	0	7	2	0	4	4	3	8	8	9	6	12
3月	17	33	3	1	0	9	1	6	2	7	10	4	1	6
計	384	404	45	45	41	57	50	33	24	97	168	86	56	86

◎ケガの分析 ⇒ ケガを予測 ⇒ 成長過程 ⇒ 子どもの成長も予測できるのでは？

◎分析・・・時期（各月）と子どもの年齢には、発達段階・成長過程と考えられる要素がある。

「生命の保持」を第一と考えながらも、ケガ・トラブルは子どもにとって悪いことではなく、子どもの成長発達段階と捉える保育観を持つことが大切。

◎考察 4～5月（新年度が始まり、環境の変化から）

6～8月（園生活が落ち着く、また夏休みはケガ・トラブルを見落とししている可能性あり）

9～12月（運動会を経験したことで自信が付き活動が大きくなる。

また先生達も運動会を無事に終えたという安堵感からケガ・トラブルが増える。）

1～3月（園生活が安定。活動が大きくなるにつれてのケガ・トラブルが起こる。）

◎ケガ防止と子どもの体作り（子どもの体力向上の取組みが必要では？）

「ケガ防止」 → 「成長過程」 → 「遊び」 ← 「体の使い方」 ← 「子どもの体作り」

●リトミックの考察

	テーマ	1期(4・5月)	2期(6・7・8月)	3期(9・10・11・12月)	4期(1・2・3月)
5歳児	創作	運動会に向けての基礎。鼓笛をする上で必要な体の使い方やバランス感覚を身につける。	色々なリズムがあることを知る ⇒実践（音楽に合わせてリズムを真似る）	発表会に向けて。友達との役割分担。	あいさつの歌 卒園式の歌 発声練習
4歳児	変発展	音の変化に気付き3つ程度のルールを理解し活動する。	運動会に向けて友達と合わせて動く。ルールを理解して体を動かす。	発表会に向けての取り組み（ピアノなど）	音を聴いて歌う 音に合わせて動く 先読みして考える
3歳児	体作り	体の部位を知る（頭・肩・尻・目・鼻・耳・口など）	同時に2つの行動をし、自分の動きを把握する	音の変化を予測し、タイミングを合わせて活動する	後ろ向きに歩く スキップ カラーゴムを使って表現する
2歳児	気付き			楽しくリトミックに参加しながら、音の変化に	走る中に止まる動作 口の体操 カラーゴムを使って表

					気づこう！	現する
--	--	--	--	--	-------	-----

- 2 -

●H26年度 病気の発生状況

	小計		5歳児		4歳児		3歳児		2歳児		1歳児		0歳児	
	H25	H26												
4月		13	1	8	4	0	4	0		1	4	1	2	3
5月		19	1	2	1	0	0	0		7	5	4	1	6
6月		17	1	1	0	0	1	2		1	8	5	2	8
7月		18	4	1	1	0	0	3		7	6	3	3	4
8月		2	0	1	2	0	7	1		0	5	0	3	0
9月		9	1	1	0	2	1	1		3	9	2		0
10月		4	0	0	0	0	1	1		3	7	0		
11月		6	0	1	4	0	2	0		2	7	3		
12月		21	0	1	1	0	0	4		7	4	6		3
1月		14	8	3	1	3	1	3		3	3	1	4	1
2月		13	1	6	1	4	4	0	1	2	1	1	1	0
3月		4	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	2
計		140		25		9		15		37		27		27

※園内にて体調の変化があった数

◎考察 ・ 4、5月に体調の変化が多くみられる。

- ・ 8月は、保護者が対応できるため、体調の悪い方は園をお休みしている。
- ・ 3歳未満児は、園内での体調の変化が見られる。
- ・ 0歳児は、昨年同様、9月～12月のデータが取れなかった。途中入園も多く、職員が対応に追われ、記録を残す時間が取れていない。
- ・ 園生活と家庭生活の安定を図る（食事・睡眠・活動）ことは、風邪を引きにくい身体を作る。

●（追跡調査）ケガの発生状況

	小計	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児
		H26	H25	H24	H23	H22	H21
4月	32	8	4	5	11	4	0
5月	28	2	1	10	6	8	1
6月	12	1	0	2	4	4	1
7月	22	1	1	1	7	10	2
8月	13	1	2	0	3	7	0
9月	20	1	0	3	8	8	0
10月	24	0	0	6	9	6	3
11月	24	1	4	6	7	1	5
12月	16	1	1	5	6	0	3
1月	16	3	1	6	1	3	2
2月	16	6	1	6	0	0	3

3月	17	0	0	3	6	3	5
計	240	45	41	53	68	54	25